

入 選

水の大切さについて

水戸市立第四中学校

二年 宮 林 凜 音

水の大切さを意識したことはありませんか。地球にある水、といっても、海や川の水などいろいろあります。しかし、海の水も、川の水も、常に同じところにあるわけではありません。水は、いろいろな姿で地球を循環しています。海の水が蒸発し、雨雲になり、雨が降る。降った雨は川になり、川は海に流れる。私達は、この水の循環の中の水を利用しています。日本人は、一日に約二百九十リットルの水を使用しています。飲用水、風呂、トイレ、洗たくなど、水は日常生活に欠かせないものです。私は、地球の水資源と環境を守るために水を大切にすべきだと思います。

一つ目の理由は、人間が使用できる水はそう多く

ないからです。地球は水の惑星と呼ばれています。その名の通り、地球の表面積の七割を海が占めています。水ならたくさんあるように思えますが、地球の水のほとんどは海水です。生活に利用することができる真水は地球の水の約〇・八パーセントしかないです。日本では、水がなくて困ることはめったにありません。しかし、アフリカや中東地域、中国、アメリカなどでは、干ばつの被害が深刻化しています。干ばつが起こると、ダムの水位が下がり、水道が使えなくなることがあります。干ばつは日本でも発生しています。今は、ダムの取水制限や農作物の被害だけです。しかし、今後もっと大規模な干ばつが発生するかもしれません。今、水がありふれたものであることが、とてもめぐまれた環境であると感じます。だから、今のうちから節水を心がけ、水を大切にすることを意識を持たなくてはいけません。また、これからも水を使用し続けるためには、水を大切にすることが必要です。

理由の二つ目は、環境を守るためです。普段使用している水は、川や湖などの水を浄水場できれいに

動をしたいです。

した水道水です。使用した後の水は、下水道を通過して下水処理施設できれいにしてから自然に返します。もし、食器用洗剤を一ミリリットル、海や川に流してしまつたら、魚が住めるきれいな環境に戻すためには四十リットルの水が必要になります。使用済みの油だと、さらに多い三百三十リットルの水が必要になります。それほどに洗剤や油は水をよごすのです。私達は、生活のために水を地球から借りています。当然、水を使用するなら、汚くならないようにするのは、使用者の責任です。いくら下水処理場できれいにしているから、といつても汚くならないようにしなくてはいけません。

このように、地球の水資源と環境を守るためには、水を大切にすることが必要です。必要以上に水を使用しないためには、シャワーの時間を短くしたり、歯みがきるときに水を出しっぱなしにしないようにしたりする。水をよごさないためには、食器を洗うときに洗剤を使いすぎないようにする、など、今からでもできることはたくさんあります。だから、水の大切さを意識して、水資源と環境を守るための行